



ご当地 **お坊さん** 茨城

茨 歯 会 報

No.630

茨城県歯科医師会
Ibaraki Dental Association

February
2022
令和4年

2





Contents

デンタルアイ	1
小林 不律	
理事会報告	3
会務日誌	5
地域保健委員会だより	7
学校歯科委員会だより	10
寄稿	13
田澤 重伸	
ピンクのエプロン	16
小堀 由美子	

表紙写真について

江戸崎稲波干拓。関東地方で唯一の国の天然記念物「オオヒシクイ」の越冬地です。体長90cm、両翼160cmにもなります。3千km離れたロシアより渡ってきます。食物は水田の二番穂、水辺のマコモ、ヨシ、水草です。越冬期間中、田起こしを行わず地元農家の協力で越冬地を見守っています。

(社) 茨城県南歯科医師会 斉藤 澄夫

「歯科医師会のセーフティネット」



常務理事
小林 不 律

新型コロナウイルス感染症がオミクロン株の出現で今なお収まらない状況が続く、歯科医院経営にも大きな影響があります。そうでなくても会員の平均年齢は60歳を超えていること、また後継者問題を抱える会員の存在等、更にはバブル崩壊以降の低成長の日本経済など、歯科医院経営には様々な障害があります。

それらを反映してか、現実には本会においても会費免除制度を申請するケースが増加しています。この制度については、これまでも情報提供を行ってきたところですが、この会費免除制度に共済制度を加えて歯科医師会として会員の医院経営へのセーフティネットと考えており、改めてお知らせすることをテーマと致しました。

まず、本県の会員への共済制度ですが、日歯共済、茨歯共済、シニア共済の三層構造になっています。以下はその概要です。

日歯福祉共済保険制度

この制度は日歯が公益社団法人に移行した際に大きく変わりました。それまでは月額8500円で死亡時800万円と、災害共済800万円とが組み合わされていました。しかし、公益以降は認可特定保険業として自主運営することにした結果、死亡共済は若い会員に厚く、高齢になるほど減額される制度になりました。具体的には死

亡共済保険金として45歳未満で1000万円、45歳以上60歳未満で800万円、60歳以上80歳未満で600万円、80歳以上で300万円となり、災害共済保険金として800万円、傷害等で歯科医師免許を返納した場合に傷害退会共済保険金として死亡共済金と同額が支給されます。なお、2023年度以降では死亡共済保険金及び傷害退会共済保険金が60歳以上で100万円減額されます。

茨歯会会員共済制度

本会の共済制度は80歳未満の会員を対象として保険会社に委託した制度に改めました。日歯と同様の自主共済にするには自己資金が大きく不足するためでした。しかし、委託した結果、従来と同じ負担金月額3000円で死亡共済額が130万円、疾病共済として入院時日額1万円（一入院につき15日以上入院した場合、120日限度で、通算1000日が限度）までの支給を行います。唯一の問題は80歳未満の年齢制限が付くことでしたが、終身にするには掛け金が9000円以上になるとの試算があったためです。80歳以上の会員には後述の地区歯科医師会で行うシニア共済に受け継ぐことになります。

シニア共済制度

この制度は認可特定保険業を受けずに自主的に共済ができる少人数共済という方法を利用し

て、一般社団法人化が済んでいる地区歯科医師会で行っているもので、80歳以上の地区会員を対象としているものです。負担金月額3000円で死亡給付額80万円、疾病給付額は入院日額3000円（通算60日限度）の制度です。

会員共済より少ない額ですが、制度維持のためこの金額としています。

次に会費免除に関しては日歯と茨歯の2層構造ですが、免除条件は同じもので、以下のようになっています。

傷病等で会費納入が極めて困難な場合や、また女性会員の出産・育児で就業制限された場合で会費納入が困難となった場合に適用されます。これの申請には会費免除申請書、診断書前年における控除前の総所得金額300万円未満であることを示す所得（課税）証明書、地区歯科医師会会長の意見書、印鑑証明などを揃えて、所属地区歯科医師会を経て茨歯会に提出していた

だく必要があります。この提出時期ですが、申請する年の9月1日から12月末日までとなっています。更なる詳細については本会の定款規定集に記載してあります。

申請後の茨歯会理事会で審査の上承認されると、日歯、茨歯ともに会費免除となります。

（申請書類は日歯、茨歯の両方が必要です）

ただし前述の共済制度の負担金に関する免除制度はございません。

以上、共済制度と会費免除の二つのセーフティネットを述べてきましたが、共済額は不十分ではないか、また免除はあるが減額はないかなどのご指摘があるかもしれませんが、会員の高齢化と入会率の伸び悩みを考えると、現時点で精一杯の制度であることもご理解をお願いしながら、この稿の終わりとさせていただきます。

理事会報告

第10回理事会

日 時 令和3年12月16日（木）午後4時

場 所 茨城県歯科医師会館 会議室

報告者 柴岡 永子

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 連盟報告

4. 報 告

(1) 一般会務報告

(3) 開業予定の歯科医院について

(4) 関東地区歯科医師会から日本歯科医師会へ提出した要望書の回答について

(5) フッ化物洗口モデル校事業の進捗状況について

(6) 「第19回フォーラム8020」の配信について

(7) 「第19回認知症フォーラムin茨城」への後援依頼について

(8) 各委員会報告について

医療管理委員会、広報委員会、地域保健委員会、社会保険委員会、専門学校

(9) その他

- ・ 保険医療機関及び保険医の行政処分等について
- ・ 歯科衛生士科棟の空調機器の修繕について
- ・ 第104回日学歯臨時代議員会について

5. 協議事項

(1) 入会申込みの受理について

諸谷謙介先生	鹿行地区	1 種
	岩手医大卒	承認
飯村一弘先生	県西地区	2 種
	奥羽大歯卒	承認

(2) 会員の会費免除について

承認

(3) 令和3年度第2回地区会長協議会の開催について

承認

(4) 令和4年度委員会事業計画及び事業予算(案)について

承認

(5) 児童虐待早期発見歯科プロジェクトチーム設置要綱の改正及び委員の推薦について

承認

(6) 「第32回日本臨床工学会及び2022年日本
臨床工学技士会総会」の後援依頼について
医師会の動向を確認し会長に一任

(7) 電離放射線健康診断について
北見常務と中井理事に方向性の確認を一任

(8) 青年部について
継続的に検討する

(9) 第169回定時代議員会における第4号議案
審議状況の会員への周知について
第5号議案を添えて会報と同送する

(10) その他
【今後の行事予定について】
1月13日(木) 16時から
第11回理事会 県歯会新年会(中止)
2月17日(木) 16時から
第12回理事会 地区会長協議会
(3月に延期)



株式会社 岩瀬歯科商会
iwase



株式会社 ウチャマ



▶ **JoEast**
HENリーシャインジャパンイースト株式会社

株式会社岩瀬歯科商会 と 株式会社ウチャマ は HENリーシャインジャパンイースト株式会社 に社名変更いたしました

改めまして、私たちはHENリーシャインジャパンイーストです！

We try best! -for healthy and white teeth-

事業所案内

宇都宮支店	宇都宮市平出工業団地37-6	TEL:028-613-5858
水戸支店	水戸市白梅2-8-18	TEL:029-225-6543
松戸支店	松戸市幸谷1504-4	TEL:047-345-3131
千葉支店	千葉市中央区浜野町879-1	TEL:043-305-1182
上野支店	台東区台東2-23-7	TEL:03-3832-8241
古河支店	古河市下山町9-60	TEL:0280-30-1582
福島支店	福島市鎌田字卸町4-1	TEL:024-552-1161
世田谷支店	世田谷区玉川台2-11-17-101	TEL:03-5491-7595
練馬営業所	練馬区豊玉北4-14-11 1F	TEL:03-5912-1180
横浜支店	横浜市磯子区中原2-1-19 1F	TEL:045-770-4182
前橋支店	高崎市京目町176-2	TEL:027-350-8241
厚木支店	厚木市酒井2087-14	TEL:046-228-5550
大宮支店	さいたま市見沼区東大宮7-41-1	TEL:048-688-1740
盛岡上堂支店	盛岡市上堂1-6-5	TEL:019-648-2777
盛岡本宮支店	盛岡市本宮6-24-43 1F	TEL:019-635-7750
東大和支店	東大和市立野3-640-1	TEL:042-590-5770
つくば営業所	つくば市花室940-6	TEL:029-863-0720
仙台支店	仙台市若林区荒井5-7-6	TEL:022-794-7066

会務日誌

- 12月16日 第3回業務・会計監査を執行。業務（9月1日～11月30日）、会計（令和3年度現況）について監査を実施した。
出席者 野堀監事ほか6名
- 12月16日 第7回広報委員会を開催。会報1月号の校正編集作業、会報2月号の担当確認について協議を行った。
出席者 柴岡広報部長ほか5名
- 12月16日 第10回理事会を開催。入会申込みの受理、会員の会費免除、令和3年度第2回地区会長協議会の開催、令和4年度委員会事業計画及び事業予算（案）、児童虐待早期発見歯科プロジェクトチーム設置要綱の改正及び委員の推薦、「第32回日本臨床工学会及び2022年日本臨床工学技士会総会」への後援依頼、電離放射線健康診断、青年部の検討、第169回定時代議員会における第4号議案審議状況の会員への周知について協議を行った。
出席者 榊会長ほか17名
- 12月19日 認知症対応力向上研修会をハイブリッド形式で開催。認知症における連携と制度について県保健福祉部地域ケア推進課より説明があり、「認知症の人の口を支える基礎知識：断る理由にしないために」と題して東京都健康長寿医療センター歯科口腔外科部長の平野浩彦先生が、「他人事ではない認知症～歯科的支援で生活の継続を～」と題して東京都健康長寿医療センター研究所自立促進と精神保健研究チーム認知症と精神保健の枝広あや子先生がそれぞれ講演された。
受講者 49名
- 12月20日 第10回学術委員会をWEB会議として開催。第30回茨城県歯科医学会の開催、第31回茨城県歯科医学会県民公開講座講師、次回学術シンポジウムの日程、次年度予算および事業計画について協議を行った。
出席者 鶴屋副会長ほか10名
- 12月21日 第2回国民健康保険運営協議会がWEB会議として開催され、茨城県国民健康保険運営方針に係る取組状況等ほかについて協議が行われた。
出席者 柴岡理事
- 12月22日 第5回学校歯科委員会をWEB会議として開催。これからの「フッ化物洗口推進事業」について協議を行った。
出席者 鶴屋副会長ほか11名
- 12月24日 いばらき高齢者プラン21推進委員会が県庁舎にて開催され、第7期いばらき高齢者プラン21の実績ほかについて協議が行われた。
出席者 小野寺常務

- 12月26日 口腔ケア講習会をハイブリッド形式で開催。「口腔健康管理の基礎」の演題で、歯科衛生士による実技指導を交えて、加園真樹介護保険委員が講演を行った。
受講者 54名
- 12月27日 第3回茨城県糖尿病対策推進会議幹事会がWEB会議として開催され、糖尿病性腎症重症化予防事業に係る取り組みについて協議が行われた。
出席者 北見常務
- 12月27日 第6回いばらきスポーツ・健康づくり歯学協議会運営委員会をWEB会議として開催。世界へ羽ばたくトップアスリート育成事業への参画、いばらきスポーツデンティスト更新について協議を行った。
出席者 荻野SHPいばらき運営委員長ほか6名
- 1月 8日 日本補綴歯科学会東関東支部第2回理事会がWEB会議として開催され、令和4年度以降の日本補綴歯科学会東関東支部総会・支部学術大会開催予定ほかについて協議が行われた。
出席者 今湊常務
- 1月11日 要介護認定適正化委員会がWEB会議として開催され、茨城県の要介護認定適正化・標準化に係る課題と対策ほかについて協議が行われた。
出席者 小野寺常務



第80回日本公衆衛生学会に参加して

地域保健委員会 北見 英理

2021年12月21日（火）～23日（木）にかけて、東京において第80回日本公衆衛生学会総会が開催され、私（北見）が参加しましたので報告いたします。

総会のメインテーマは、「社会の組織的な取り組みと協働で人々の健康をまもる」でした。小林廉毅学会長（東京大学 大学院医学系研究科 公衆衛生学）は、「社会の組織的な取り組みは、感染症対策や生活習慣病対策などにおいてきわめて重要なフレームワークを成すものです。また、協働という言葉はこれまでの総会のメインテーマでも繰り返し使われてきましたが、今回も公衆衛生活動に相応しい言葉として取り上げました。協働や連帯の概念は、グローバルな開発目標SDGsの1つでもあるユニバーサルヘルスカバレッジ（UHC）につながるものであり、健康を守るインフラストラクチャー構築にあたって必須の要件です。本総会では、社会の組織的取り組みや、協働、連帯につながるプログラムを企画していきたいと考えています。同時にこのメインテーマにかかわらず、広く公衆衛生に関連した実践報告や研究報告が数多くなされることを期待しています。」と述べられました。

地域保健委員会では、平成21年の第69回から11年連続で本学会に参加していましたが、昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により参加を見合

わせました。今年度は、演題名を「事業所における口腔機能健康測定活用の検討」としてポスター発表しました。下記に抄録とポスターを示します。

（抄録）

【共同演者】北見英理¹⁾ 戒田敏之¹⁾

福田雅臣²⁾

【所属】茨城県歯科医師会¹⁾

日本歯科大学生命歯学部衛生学講座²⁾

【目的】茨城県歯科医師会（茨城県歯）では、「口腔機能健康測定」（口腔機能測定）を開発し、地域歯科保健活動での活用法について検討している。口腔機能測定は、一人当たりの診察時間が短く、少ないマンパワーで実施できる特徴を有しており、事業所で実施されている健康診査（健診）との協働の可能性がある。そこで今回は、事業所における口腔機能測定の活用法について検討したので報告する。

【対象と方法】調査対象は茨城県内の4事業所に従事する男性93名、女性23名の計116名（40.2±13.1歳）である。口腔機能測定は、唾液潜血試験（ペリオスクリーン：PS）と混合力検査ガムによる口腔機能検査（混合力検査）および混合力検査前後の口腔内状況と生活習慣に関する問診（口腔内状況8項目、ガム咀嚼時の状態7項目、生活習慣7項目を自記式にて回答）で構成されたものである。PSは－・＋・++の3段階で評価し、混

合力検査は赤と青の粒ガムを30回と60回咀嚼させ3段階で判定し、咀嚼回数と混合状態の組合せで3群に区分した。これらの結果から総合判定を青信号：PS（－）正常群、黄信号：PS（＋）正常群、赤信号：青黄以外の3段階に層化した。統計解析は青信号・黄信号を良好群、赤信号をリスク群の2群に区分し各質問項目との関連性を分析した。さらに両群を説明変数として数量化2類およびロジスティック回帰分析を行った。

【結果】口腔機能測定の結果、青信号39名（33.6%）、黄信号31名（26.7%）、赤信号46名（39.7%）であった。良好群・リスク群と各質問項目との関連性では、「歯が抜けたままのところがある（欠損あり）」と有意な関連性があった（ $p > 0.01$ ）。数量化2類の分析の結果、カテゴリースコアは、“年齢”、“欠損あり”、“規則正しい食事”、“噛みにくい感じ”、“グラグラする歯がある”の順で高かった。ロジスティック回帰分析の結果では、各項目との有意な関連性はなかった。

【結論】改正THP指針では、労働者の健康の保持増進のための措置として、口腔保健指導が盛り込まれ、事業所での口腔保健活動の必要性が増してくることが予測される。今回の結果から、口腔機能測定は、問題指向型の歯科健診の特性があり、また、本測定の持っている特徴から、事業所における保健活動での活用が期待できると考えられた。

（ポスター）

【調査対象】

茨城県内の4事業所の従事者

男性93名、女性23名の計116名（40.2±13.1歳）

20歳代：35名、30歳代：22名、

40歳代：33名、50歳代：16名、

60歳代：10名

【調査方法】

■歯周病スクリーニング検査：ペリオスクリーン（PS）

■口腔機能測定：2色ガムによる混合力検査

■口腔機能総合判定：PSと混合ガム検査（図1）

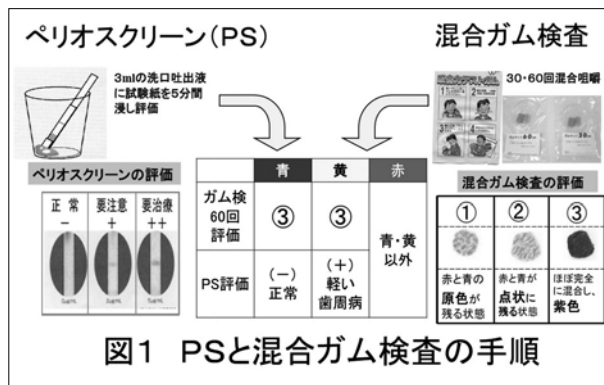


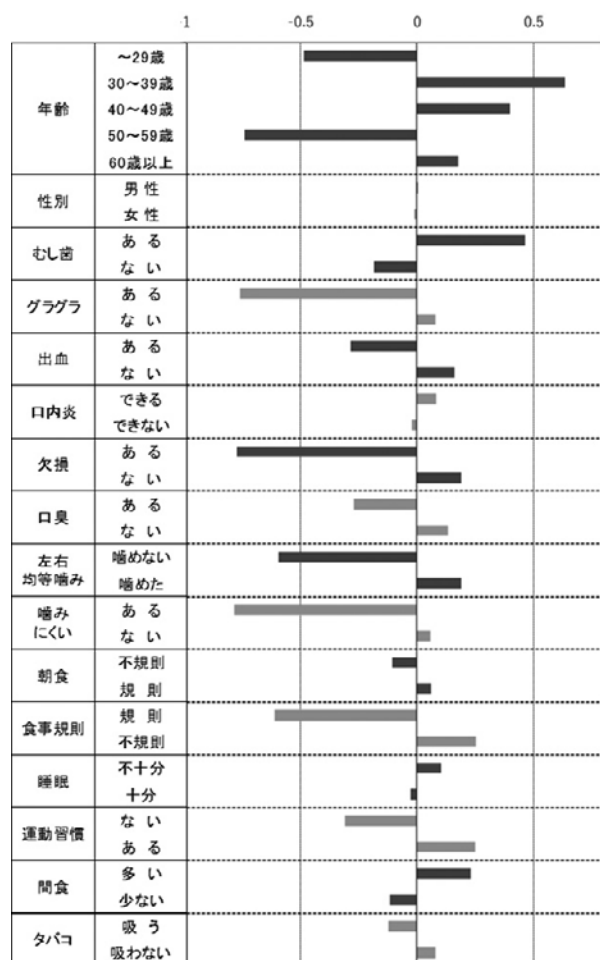
図1 PSと混合ガム検査の手順

■質問（検査）票：口の中の状態、ガムを噛んだときの状態、生活習慣（表1～3参照）

口腔機能検査票		表1																				
実施日 年 月 日		No.																				
氏名	性別 男 女	住 所																				
生年月日	昭和・平成 年 月 日	電話番号																				
1 ガム検査の前にお答えください。（口の中の状態について該当する番号に○をつけてください。） 1 歯になる歯がある 2 グラグラする歯がある 3 歯ぐきから血が出る 4 口の中がでやすい 5 入れ歯を使っている 6 歯が抜けたままのところがある 7 口臭が気になる 8 口が閉じにくい 口機能検査は、 ①問診 ②舌液による歯周病検査 ③ガムによる噛む力の検査 により、口の働き（口腔機能）を検査します。																						
2 ガム検査の後にお答えください。（ガムを噛んだときの状態で該当する番号に○をつけてください。） 1 ガムの甘味を感じなかった 2 ガムは硬いと感じた 3 舌の奥に噛みこめた 4 口の中で噛みにくい感じがあった 5 唾液が乾いてしまった 6 唾液が飲み込みにくかった 7 アゴの開閉が難しかったり、音がした 口の働き（口腔機能）とは、噛む、話す、飲み込む、味を感じる、唾液の分泌などの重要な働きのことです。																						
3 生活習慣について、該当する番号に○をつけてください。 1 朝食は毎日きちんと食べていない 2 歯を磨く習慣ができていない 3 歯磨き時間が十分でない 4 運動する習慣がほとんどない 5 便秘がちである 6 間食をすることが多い（飲み物含む） 7 タバコを吸う（口 本）または、以前吸っていた 口機能検査は、生活習慣と大きく関連しています。食習慣や喫煙の習慣が歯や歯周病に影響します。口腔機能が強い、よく噛むと、メタボリックシンドロームの予防になります。																						
●かかりつけ歯科医 いる・いない ●定期歯科検診 受けている（年 回） 受けていない																						
【口腔清掃状態】 良好・普通・不良																						
【検査判定】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>判定</th> <th>30回</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>た液判定</td> <td>－</td> <td>＋</td> <td>＋</td> <td>＋</td> </tr> <tr> <td>ガム判定</td> <td>30回</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>60回</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			判定	30回	1	2	3	た液判定	－	＋	＋	＋	ガム判定	30回	1	2	3	60回	1	2	3	
判定	30回	1	2	3																		
た液判定	－	＋	＋	＋																		
ガム判定	30回	1	2	3																		
60回	1	2	3																			
【総合判定】 信号の色で表しています。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>信号</th> <th>歯肉の出血・噛む力の異常は認められません。</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>青</td> <td>歯肉の出血が軽度で歯周病の可能性が低いです（噛む力の異常なし）</td> </tr> <tr> <td>黄</td> <td>①歯肉の出血が軽度で歯周病が進行している可能性があります（噛む力の異常なし） ②噛む力が弱く、歯肉の出血は認められません（噛む力の異常なし）</td> </tr> <tr> <td>赤</td> <td>③歯肉の出血・噛む力の弱さ、両方認められます。</td> </tr> <tr> <td>赤点滅</td> <td>強く噛みしめる傾向があるようです。（歯肉の出血 あり・なし）</td> </tr> </tbody> </table>			信号	歯肉の出血・噛む力の異常は認められません。	青	歯肉の出血が軽度で歯周病の可能性が低いです（噛む力の異常なし）	黄	①歯肉の出血が軽度で歯周病が進行している可能性があります（噛む力の異常なし） ②噛む力が弱く、歯肉の出血は認められません（噛む力の異常なし）	赤	③歯肉の出血・噛む力の弱さ、両方認められます。	赤点滅	強く噛みしめる傾向があるようです。（歯肉の出血 あり・なし）										
信号	歯肉の出血・噛む力の異常は認められません。																					
青	歯肉の出血が軽度で歯周病の可能性が低いです（噛む力の異常なし）																					
黄	①歯肉の出血が軽度で歯周病が進行している可能性があります（噛む力の異常なし） ②噛む力が弱く、歯肉の出血は認められません（噛む力の異常なし）																					
赤	③歯肉の出血・噛む力の弱さ、両方認められます。																					
赤点滅	強く噛みしめる傾向があるようです。（歯肉の出血 あり・なし）																					
【判定区分】 異常なし（定期的な歯科検診と歯石除去を心がけよう） 歯周治療の必要あり・う蝕治療の必要あり・歯槽膿漏あり・その他（ ）																						
【指導事項 特記事項】																						
指導歯科医師																						
茨城県歯科医師会																						

■統計解析：青信号・黄信号を良好群、赤信号をリスク群の2群に区分し各質問項目との関連性を分析

数量化Ⅱ類、ロジスティック回帰分析



【図2：各質問項目とカテゴリースコア】

質問項目	レンジ		偏相関係数	
年 齢	1.372	1位	0.262	1位
性 別	0.015	16位	0.003	16位
むし歯	0.647	7位	0.139	5位
グラグラ	0.836	5位	0.121	7位
出 血	0.445	9位	0.103	9位
口内炎	0.103	15位	0.021	15位
欠 損	0.963	2位	0.200	2位
口 臭	0.403	10位	0.091	10位
左右均等噛み	0.781	6位	0.149	4位
噛みにくい	0.839	4位	0.105	8位
朝 食	0.166	13位	0.038	13位
食事規則	0.861	3位	0.181	3位
睡 眠	0.131	14位	0.024	14位
運動習慣	0.557	8位	0.136	6位
間 食	0.348	11位	0.077	11位
タバコ	0.200	12位	0.052	12位

【表2：各質問項目のレンジ値】

今年の学会は、新型コロナウイルス感染症対策のため、ハイブリッド【現地開催（京王プラザホテル、東京大学伊藤国際学術研究センター）＋オンデマンド配信】形式で開催されました。一般演題（ポスター）については、会場での掲示・閲覧のみで、口頭での発表は行われませんでした。

一昨年までは、学会の開催会場で多くの先生方と交流して情報交換を行ってきましたが、今回はそれができず残念な一方、オンデマンド配信で1ヶ月間視聴ができることから、ゆっくりとシンポジウムや講演を聴くことができ、新しい開催形式の利点と欠点を感じた学会でした。

学校歯科医生涯研修制度 令和3年度専門研修

学校歯科委員会 原田 和弥

令和3年12月18日（土）～19日（日）東京のホテルメトロポリタンエンドモント本館2階「万里」に於いて上記研修会が開催されました。参加してきましたので報告致します。

初めに日本学校歯科医会：齊藤秀子副会長より開会の辞があり、川本強会長よりご挨拶がありました。全国より34名の学校歯科医がこの研修会に参加しました。

研修内容のプログラムとして、1日目は明海大学学長：安井利一先生、東京医科歯科大学咬合機能矯正学分野教授：小野卓史先生、国立モンゴル医学科学大学客員教授：岡崎好秀先生、葛飾区立原田小学校校長：星埜京子先生による講義になります。

2日目は34名の参加者が5班に分かれてのワークショップです。それぞれの班に課題が与えられてその情報をもとに分析し、学校歯科医としての責務をどのように果たしていくべきなのか発表していきます。



【1日目】

①「専門研修 保健管理の目標」

明海大学学長 安井 利一

GIO (General Instructional Objective)：一般目標

学校保健と学校歯科保健の諸活動を理解し、学校歯科医として身につけた知識と手技を更に向上させ、児童生徒等の健康課題並びに学校の特性・課題と解決方法について学校歯科医としての能力を向上する。

SBOs (Specific Behavioral Objectives)：行動目標

- 1) 健康診断結果のデータから、指標評価を用いて学校の特徴（特性）・課題を分析し説明することができる。
- 2) 指標評価をもとに適切な事後措置を説明することができる、学校の保健計画策定に参与することができる。
- 3) 事後措置の一環として、養護教諭とともに外部講師として児童生徒に講話をすることができる。
- 4) 学校保健委員会で歯・口腔に関連する課題を説明し、地域や家庭での連携を推進することができる。

②「早期の矯正歯科治療に対する現状と考え方」 ～特に口呼吸について～

東京医科歯科大学咬合機能矯正学分野教授

小野 卓史

・早期治療は有効か否か？

早期治療の欠点

- 1 治療期間の延長
- 2 CCAスコアの悪さ
患者とその親の燃え尽き状態
- 3 治療途中で終了したケース

早期治療の定義

○混合歯列期に対応した装置を用いて治療が開始されたこと。

○女子は10歳未満、男子は10.5歳未満で治療開始

不正咬合の場合、口唇閉鎖不全とそれに伴い口呼吸になりやすい。鼻の働きは、空気の浄化、温度・湿度の調節、嗅覚、異物からの防御など。口呼吸になると、出歯になり前歯をぶつけやすくなり、口臭の原因ともなり、また筋肉の活動に影響を及ぼす。日本人の子どもの3人に1人は口唇閉鎖不全症と言われており自然治癒は難しい。口呼吸になると、上記以外にも鼻呼吸と比較して酸素の取り込みが悪くなり、学習・記憶能力も低下しやすくなる。また味覚も変わり、アトピー性皮膚炎との関連性も考えられてきた。このように口呼吸を伴う口唇閉鎖不全に対しては早期治療の必要性も一考すべきであろう。

③「世界最強の歯科健康教育論」

国立モンゴル医学科学大学客員教授
岡崎 好秀

児童生徒に対して歯科の講話を行う上で大切なことは、児童生徒が理解しやすいように話していく事。不特定多数を対象にする時は小学校3年生が理解できるように話していく。また実際に自分の目で理解させていく事も必要になる。例えば研磨剤をつけない歯ブラシで歯みがきをさせ、その歯ブラシを水の入ったコップで洗わせてみる。児童生徒はその濁った水をみて口のなかの汚れを認知することができる。知ってほしい事はクイズに置き換える。質問して知識を確かめ、また

発問により考えさせることが大切になる。

④「組織活動と歯科保健」～学校・家庭・地域が連携して進める健康教育～

葛飾区立原田小学校校長 星埜 京子

学校保健は学校経営の要であり、全国の学校の教育目標は「徳・知・体」で構成されている。当校の目標は、徳（心豊かな子）知（深く考える子）体（健康な子）としている。

テーマを学校保健計画に組み込み、組織活動の充実に努めている。また、学校保健委員会の活性化を図るうえで健康づくりに対する役割分担、地域における健康課題の明確化と具体的な解決策。活動の実践を目標として、健康づくりに関する研究・協議、具体的な実践活動の展開と体制、実践活動に対する評価を行っている。

コロナ禍の現状としては

- (1) 新しい生活習慣の確立として、朝の健康観察、マスクの着用、手洗い、消毒
- (2) 給食の黙食、3密を避ける
- (3) 給食後の歯みがき指導の中止
- (4) 学校保健委員会の中止
- (5) 保健指導の省略
- (6) うがいは家で 等を実施している。



【2日目】

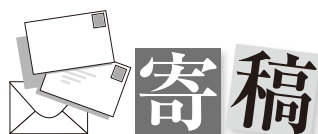
9:00より前述しましたワークショップが行われました。参加者が6～7名に分かれてそれぞれ与えられたデータを分析し、データ元の各小学校、中学校の児童生徒の口腔の状況を把握し今後の課題等を

チェックします。その結果を班ごとに発表します。

このワークショップを経験した事で、学校歯科医が学校保健委員会でより適切なアドバイスを行えるようになり、これからの児童生徒の歯・口の

健康の向上につながると思いました。

自分にとっては大変参考になり、また有意義な1日でした。



水戸市における新型コロナウイルスワクチンの 大規模集団接種の報告

(社)水戸市歯科医師会 田澤 重伸

水戸市からの協力要請を経て、令和3年7月1日から11月7日までの約5か月間にわたり、新型コロナウイルスワクチン大規模集団接種の担い手としてワクチン接種の業務にご協力頂きました会員の先生方には大変お世話になり、心より深く感謝申し上げます。

今回の貴重な経験を踏まえながら、表記の報告をさせていただきます。

水戸市は約287万人を擁する茨城県の県庁所在地であり、市の人口は約27万人。令和2年4月1日より中核市に移行し、県から独立した保健所機能を有します事はすでにご承知のとおりです。(社)水戸市歯科医師会(水歯会)は会員数167人(令和3年11月30日現在)。

令和3年5月下旬、今年度の(社)水戸市歯科医師会第13回定時社員総会の準備中であつたある日、私宛てに高橋靖水戸市長より連絡があり、今般の新型コロナウイルスワクチンを市民の皆様へ一日も早くスムーズに接種するにあたり、7月1日より水戸市運営による新型コロナウイルスワクチン大規模集団接種会場を設置し、ワクチン接種者(打ち手)として歯科医師の参加を打診され、6月1日の市長表敬訪問の際に正式要請を受けました。

早速、新執行部による理事会にて承認を得た後、



会員からの出向希望者を募集するにあたり、以下の条件をクリアした会員を、ワクチン接種協力会員として募りました。

- ①ワクチン接種が完了している者
- ②日本歯科医師会のワクチン接種に関するEシステム(E-learning)講習を受講し、受講修了証を受けた者
- ③水戸市が主催し水戸市医師会看護学院の協力のもと、ワクチン接種に関する実技研修を受講した者

を条件に40名を超す会員の先生方からのご協力が得られ、実技実習では(社)水戸市医師会の全面的なご協力のもと水戸市医師会看護学院にて感染防止対策を十分にとりながら、20名ずつ2日間「6月26日(土)、7月11日(日)」の両日に分けて、全員が出向条件を満たす研修を修了しました。

ワクチン接種協力会員になられた先生には、あ



あらかじめ水戸市から通達のあった接種会場予定日の中から出向希望日を水戸市へ伝達をし、水戸市は接種会場日の担当者を決めるために接種担当希望者より割り振りをして運営に当たりました。

＜7月中に行われた大規模集団ワクチン接種の現状報告＞

- ・毎週（木）（土）（日）の14日間 午前9時～正午、午後2時～午後5時
- ・接種対象者は65歳以上の高齢者
- ・接種ブース10か所の内、歯科医師の配置数は水戸市で調整（半日当たり3～5名）
- ・1日当たりのワクチン接種者数 約1500人
- ・水歯会より出向された協力会員数 延べ70名

＜8月中に行われた大規模集団ワクチン接種の現状報告＞

- ・お盆を除く8月初旬の（木）（土）（日）4日間と、第3、第4週の（土）（日）4日間の計8日間 午前9時～正午、午後2時～午後5時

- ・接種対象者は65歳以上の高齢者と基礎疾患を伴う64歳以下の市民
 - ・接種ブース10か所の内、歯科医師の配置数は水戸市で調整（半日当たり3～5名）
 - ・1日当たりのワクチン接種者数 約1200人
 - ・水歯会より出向された協力会員数 延べ49名
- ※当初予定していた国からのワクチン供給の不足による影響で、接種者数を制限

＜9月中に行われた大規模集団ワクチン接種の現状報告＞

- ・毎週（土）（日）の8日間 午前9時～正午、午後2時～午後5時
 - ・接種対象者は64歳以下の一般市民と65歳以上の高齢者
 - ・接種ブース10か所の内、歯科医師の配置数は水戸市で調整（半日当たり3名）
 - ・1日当たりのワクチン接種者数 約1500人
 - ・水歯会より出向された協力会員数 延べ約32名
- ※国からのワクチン供給の不足もようやく改善

＜10月中に行われた大規模集団ワクチン接種の現状報告＞

- ・毎週（土）（日）の10日間 午前9時～正午、午後2時～午後5時
 - ・接種対象者は12歳以上の一般市民
 - ・接種ブース10か所の内、歯科医師の配置数は水戸市で調整（半日当たり3名）
 - ・1日当たりのワクチン接種者数 約1700人
 - ・水歯会より出向された協力会員数 延べ57名
- ※ワクチン接種対象年齢を12歳まで下げたため接種者数が多くなった

＜11月中に行われた大規模集団ワクチン接種の現状報告＞

- ・第1週（土）（日）の2日間 午前9時～正午、午後2時～午後5時

- ・接種対象者は12歳以上の一般市民
- ・接種ブース10か所の内、歯科医師の配置数は水戸市で調整（半日当たり3名）
- ・1日当たりのワクチン接種者数 約1200人
- ・水歯会より出向された協力会員数 延べ11名

※11月第1週の土曜・日曜をもって、集団接種会場は当初の目標を達成したとして、一旦閉鎖されました。



以上の現状報告のとおり、7月から11月初旬に至るまでの水戸市ワクチン大規模接種会場が運営した稼働日全42日間のうち、水歯会よりワクチン接種協力会員として出向された先生は、延べ219名という多くの先生方にご協力を頂きました。

接種実績としては、半日（3時間）あたりで出向者1人平均12バイアル（1バイアル6人分）となり、これは約70人以上の市民に対してワクチン接種を行った事となり、単純計算で1日当たり延

べ450人以上、全42日間で延べ19,000人以上の市民が、水歯会ワクチン協力会員によるワクチン接種を受けられた事となりました。これは今回の大規模接種会場でワクチン接種を受けられた市民の延べ63,000人前後の内、約30%を占める割合となりました。

なお、全国の歯科医師によるワクチン接種の実績は、11月18日までに日本歯科医師会へ報告があった分で、延べ人数で都道府県歯科医師会からの出向が22,834人、歯科大・歯学部・病院・学会からの出向が5,530人となっております。

今回の参画にあたり、土曜日は来院患者が多く個人開業歯科医にとってはいわば繁忙日にも関わらず、また歯科医院で土曜日を休診日に設定しているところは極少数かと思われるのに、それをわざわざ臨時休診として市民のため、国民のためという気持ちから、個人の金銭的利益を度外視して志願して頂いた多くのワクチン協力会員の先生方には、本当に頭が下がる想いです。改めてご協力に対し深く感謝申し上げます。

ご協力頂いた会員の先生方の想いを決して無駄にはせぬように、本件に係る一部制度的格差の是正を日々訴えて参りますので、これからも誠心誠意、水戸市歯科医師会の会長として努めて参る覚悟ですので、引き続きご理解、ご協力をお願い申し上げます。

最後に、コロナ禍の世の中は一向に収束感がいまだ見えず、新型オミクロン株も日本国内に認められ、またワクチン接種3回目についても順次に進められていますが、まだまだ予断を許されない状況が続いておりますので、茨歯会会員の先生方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げつつ、いち早く協力歯科医として自ら手を挙げてくれた我が妻にも感謝をしながら、本件の報告とさせていただきます。

ピンクのエプロン



〒310-0911 茨城県水戸市見和2-292
公益社団法人
茨城県歯科衛生士会
TEL・FAX 029-253-5807
<https://ibaraki.jdha.or.jp>
E-mail jimu@ibaraki-dh.net

(公社)茨城県歯科衛生士会 東西茨城支部 小堀 由美子

10年位前のことですが、スケーリングの最中に患者さんに、「長いですね。」と、言われたことがありました。時間が長くて疲れてしまったのかな？と思った私は「すみません！」と謝ると、患者さんは笑って「こちらに勤めて。」と言われました。

現在勤務している診療所には専門学校卒業後からなので、30年以上になります。

歯科衛生士という職業を選んだのは、資格のある仕事をと薦めた母と中学の時の友達の影響です。

入学して授業が始まると自分の不器用さを痛感し、「向いてないなあ」と感じました（今でも）。

そんな私が歯科衛生士を続けてこられたのは、厳しくも温かく指導して下さる先生方や、困った

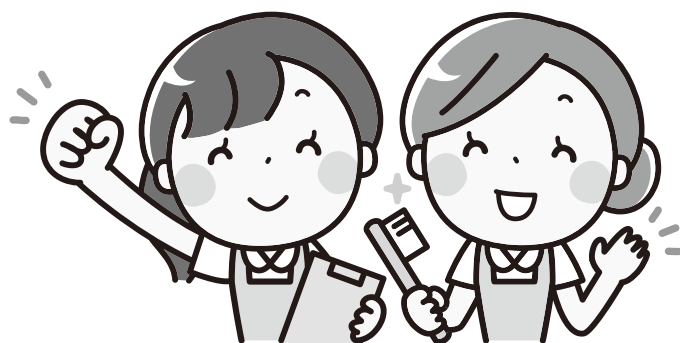
時に助けてくれる同僚のおかげだと思います。本当に感謝しています。

お茶のお稽古では「一期一会」という言葉をよく使います。恩師から「道具、人、天気、時間、全く同じ事は一つもないのよ。だからこのひとときを大事に、大切にしてくね。」と教えて頂きました。

10年前に声をかけてくださった患者さんには、施設に入所していた母が大変お世話になりました。

色々な縁で日々生かされていると感じます。

コロナ禍、自然災害の増えた今、自分に出来る事を精一杯頑張っていこうと思います。



有限会社 アイ・デー・エス は、
各種保険の代理店・集金業務
を行っております。

〈損害保険会社〉

損害保険ジャパン株式会社

東京海上日動火災保険株式会社

〈生命保険会社〉

SOMPOひまわり生命保険株式会社

朝日生命保険相互会社

日本生命保険相互会社

大樹生命保険株式会社

明治安田生命保険相互会社

住友生命保険相互会社

第一生命保険株式会社

アフラック生命保険株式会社

東京海上日動あんしん生命保険株式会社

三井住友海上あいおい生命保険株式会社

〈取扱保険商品〉

医師賠償責任保険

個人情報漏えい保険

クレーム対応費用保険

所得補償保険

長期傷害所得補償保険

家族傷害保険

デンタルファミリー傷害保険

ゴルファー保険

自動車保険

火災保険

グループ保険（団体定期保険）

小規模企業共済

新規加入、増額変更、何なりとご用命ください。

有限会社 アイ・デー・エス

代表取締役 榊 正幸

水戸市見和 2 丁目 292 番地の 1 茨城県歯科医師会館内 Tel:029-254-2826

みんなの写真館

Photo
Gallery



オオヒシクイ保護のため、夜間照明を
下記の期間制限します。

実施期間 毎年11月1日～翌年3月31日

竜ヶ崎土木事務所
江戸崎町役場
江戸崎警察署



(社)茨城県南歯科医師会 齊藤 澄夫

オオヒシクイ120羽飛来

稲敷市の稲波干拓地で、「オオヒシクイ」の飛来が
国の天然記念物の渡り鳥「本格化している」



稲波干拓地で飛来が本格化している国の
天然記念物オオヒシクイ＝稲敷市稲波

茨城新聞2021（令和3年）11月30日

みんなの写真館写真募集！

このページには皆さんからの写真を掲載できます。
表紙写真に関連した写真、ご自宅の古いアルバムに埋もれた写真などをお送り下さい。

1種会員 1,134名
2種会員 82名
終身会員 120名
準会員 7名
合計 1,343名

会 員 数

令和3年12月31日現在

地 区	会員数(前月比)
日 立	114
珂 北	143
水 戸	156
東西茨城	73
鹿 行	100 -1
土浦石岡	181 +3
つくば	141 +1
県 南	174 -1
県 西	153
西 南	101 ±1
準 会 員	7
計	1,343 +2



Ibaraki Dental Association

公益社団法人 茨城県歯科医師会

茨 歯 会 報

発行日 令和4年2月

発 行 茨城県歯科医師会 水戸市見和2丁目292番地の1

電 話 029(252)2561~2 FAX 029(253)1075

ホームページ <http://www.ibasikai.or.jp/>

E-mailアドレス id-05-koho@ibasikai.or.jp

発行人 渡辺 進

編集人 柴岡 永子



この会報には、環境に配慮して植物油インキを使用しております。